

小宮山宏総長、小池百合子元環境大臣が講演

東大まちづくり大学院 イブニングセミナー 盛況のうちに開催される

東大まちづくり大学院では、2009年3月12日(木)、17日(火)、19日(木)の3日にわたり、工学部14号館141番教室でイブニングセミナー(公開講義)を開催した。今年のテーマである「低炭素型都市づくり」に関して第一線で活躍する専門家5名を講師として迎えた。社会人を中心として延べ320名が参加し、盛況となった。

第1回目の3月12日(木)(18時30分~20時30分)は、東大まちづくり大学院の学生でもある環境省総合環境政策局局長の小林光氏が、「環境行政の視点から見た都市改造への期待」と題して講演を行った。講演では、環境行政と都市行政の比較、伝統的な環境行政における都市との接点、地球温暖化を巡る最近の動きなどについて話した後、最後に環境都市改造への期待を述べてまとめた。

第2回目の3月17日(火)は、(独)UR都市再生機構の山本幹雄氏、中村陽介氏により「UR都市再生機構における環境共生への取り組み」についての講演が行われた。山本氏は多摩平団地建て替えにおける環境配慮について概説し、団地内の緑地の保全におけるコミュニティの重要性を述べた。中村氏は越谷レイクタウンでの取り組みを中心に、UR都市再生機構の環境共生の取り組みについて説明し、最後に今後の展望を語った。

第3回目の3月19日(木)は、2部構成で行われた。第1部では東京大学総長の小宮山宏氏が「低炭素社会の構築」について講演を行った。まず2050年の地球のビジョンを示した後に、そのビジョン達成のための方法論を述べ、21世紀における大学の役割の方向性を示した。第2部では、元環境大臣、衆議院議員の小池百合子氏が「地球と日本の守り方」と題した講演を行った。環境問題が日本の国際戦略においても大きなウエイトを占めるよう

になってきていることについて、在任期間最長を記録した環境大臣としての体験を交えながら語り、最後は現在進行しているecoda houseと名付ける省エネルギー型のご自宅新築事業に言及し(ecoda houseシリーズが創り継がれることを期待しているという)、親しみやすい講義となった。

3月19日(木)は、イブニングセミナーに先立ち、16時15分から1時間半にわたり、環境省と東大まちづくり大学院の連携セミナー「地球温暖化対策推進法による新地方公共団体実行計画作成マニュアルについて」が開催された。昨年の温暖化対策推進法改正によって自治体が市域全体の温室効果ガス排出削減計画を立案し、実施していくことになったのを受けて、用意されている計画立案のためのマニュアルがほぼまとまったので、その紹介を目的として行われたものである。セミナーでは、マニュアル改訂検討会の座長を務める大西隆氏(東大まちづくり大学院コース長)の「低炭素型まちづくり」、マニュアル作成を担当する大倉紀彰氏(環境省総合環境政策局環境計画課課長補佐)の「新地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアルについて」と題する講演が行われ、質疑応答があった。来年度には、政令市、中核市、特例市において、長期目標、中期目標、短期目標を定めて、温室効果ガスを削減を図る地域の総合的な計画作りがスタートする。



■19日のイブニングセミナー(小宮山総長の講演(左)と小池百合子元環境大臣の講演)

■東大まちづくり大学院 イブニングセミナー プログラム

第1回:3月12日(木) 18:30~20:30
「環境行政の視点から見た都市改造への期待」
 講師:小林 光 氏(環境省 総合環境政策局長)

第2回:3月17日(火) 18:30~20:30
**「UR 都市機構における環境共生への取り組み
 —多摩平団地建て替え、越谷レイクタウンでの試みを中心として」**
 講師:山本 幹雄 氏(UR都市再生機構 技術コスト管理室緑環境チームリーダー)
 中村 陽介 氏(UR都市再生機構 ニュータウン業務部事業計画チーム)

第3回:3月19日(木) 18:00~20:00
第一部(18:00~19:00)「低炭素社会の構築」
 講師:小宮山 宏 氏(東京大学 総長)
第二部:「地球と日本の守り方」
 講師:小池 百合子 氏(元環境大臣・衆議院議員)

環境省・東大まちづくり大学院連携セミナー
 3月19日(木) 16:15~17:45
「低炭素型まちづくり」

講師:大西 隆 氏(東大まちづくり大学院コース長)
「新・地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアルについて」
 講師:大倉 紀彰 氏(環境省総合環境政策局環境計画課課長補佐)

2009年度
入学試験のお知らせ

学生募集要項・入学志望者案内配布

開始日 4月1日(水)

説明会 4月20日(月)

18:30~(工学部14号館141教室にて)

出願時期 5月18日(月)~5月28日(木)

入学試験 6月27日(土)

入学式 10月1日(木)

詳しくは、当大学院Webサイト(下記)を
 ご覧ください。

URL

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps>

「中心街再生のための先端手法セミナー」開催される

東大まちづくり大学院は、経済産業省と共催で、2009年2月28日(土)10時~17時、東京大学工学部14号館141教室に全国の約90名の参加者を迎えて「中心街再生のための先端手法セミナー」を開催した。近年、空洞化の進む商業・サービス業の集積した中心商店街区において、空き店舗、空き地等の不動産の所有と利用を分離して不動産利用権を集め、空き店舗の改修、商業施設、コミュニティー施設、商業・住居等の複合施設などを整備し、商業集積や居住機能の再生を進める事業(中心街再生事業)に注目が集まっている。

しかし、中心街再生事業を進めるためには、商業施設経営、不動産、建築、法務、金融等のさまざまな専門知識が必要となっている。このセミナーは、それらの専門知識を有する方々が中心街再生事業の先端手法を紹介し、全国各地における中心街再生への取り組みの促進に寄与しようとするものである。

セミナーは、右記のようなプログラムで進行し、参加者と講師の間で非常に活発な意見交換が行われた。

| | |
|-------|---|
| 10:00 | 主催者挨拶 経済産業省大臣官房審議官(製品安全・流通担当)原山 保人 氏 |
| 10:10 | 挨拶 東京大学大学院工学系研究科 教授 大西 隆 氏 |
| 10:20 | 講演 「身の丈再開発と地域のまちづくり」 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 遠藤 薫 氏 |
| 11:10 | 講演 「中心街商業集積の再生視点」—マーケット分析からの発想— 株式会社ソフトクリエイション 代表取締役社長 筒井 光康 氏 |
| 13:10 | 講演 「地域開発と証券化による資金調達の利用手法について」 牛島総合法律事務所 弁護士 田村幸太郎 氏 |
| 14:00 | 講演 「民事信託を利用した再開発・等価交換事業について」 大門幹夫司法書士事務所 司法書士 大門 幹夫 氏 |
| 14:50 | 発表 「まちづくり会社等に対する支援・調査事業の結果(考察)」 三菱総合研究所 |
| 15:35 | パネルディスカッション 「中心街再生のためのメカニズム」 コーディネーター 東京大学大学院工学系研究科 教授 大西 隆 氏 パネラー 東京大学先端科学技術研究センター 教授 遠藤 薫 氏 株式会社ソフトクリエイション 代表取締役社長 筒井 光康 氏 牛島総合法律事務所 弁護士 田村幸太郎 氏 大門幹夫司法書士事務所 司法書士 大門 幹夫 氏 経済産業省商務流通グループ中心市街地活性化室 室長 田所 創 氏 |